

Paul Smith が新作ムービー 「Paul Smith JIDORI -自・撮・り-」公開 フォーマル姿の男性とアクティブで俊敏な男性が スタイリッシュに自撮り対決！？

ポール・スミス リミテッド(Paul Smith Limited/本社: The Poplars, Lenton Lane, Nottingham NG7 2PW, England/Chairman: Sir Paul Smith)は、2017年秋冬のスーツとコートを紹介する新作ムービー「Paul Smith JIDORI -自・撮・り-」を公開しました。



ポール・スミスは、ビジネスパーソンからロックスターまで、幅広い男性に支持されている英国のデザイナーズブランドです。この度今シーズンのスーツやコートなどのテーラードアイテムの“美しさ”、“快適さ”という特徴を伝えるために、現代人が夢中になっている SNS シーンを意識して「JIDORI -自・撮・り-」というコンセプトでムービーを制作しました。

ムービーでは、ブリティッシュテイストのフォーマル姿の男性と、アクティブで俊敏な男性が競い合うように街へ繰り出します。ポール・スミスのユニークな世界観を表現するために、ハーバーや歴史的な佇まいの建築物の一角、銭湯や卓球場など全 14 スポットを舞台に、ふたりは“自分らしい最高の自撮り”をそれぞれの価値観で表現していきます。

昔からポール・スミスに親しんでいただいている世代の方や若い方々に、ブランドの世界観を楽しんでいただける内容に仕上がっています。また、2017年11月17日(金)にはポール・スミスの日本公式 Instagram もスタートし、様々なコンテンツをお届けします。

【ムービー詳細】

名称 : Paul Smith JIDORI -自・撮・り-
URL : <http://www.paulsmith.co.jp/jidori/>

【テーマ】

ブリティッシュテイストのフォーマル姿の男と、アクティブで俊敏な男。対立する2人が口をそろえて言うのは“JIDORI or Die”。両者、競い合うように、街へくり出す。自分らしい最高の自撮りを実現するために。

【登場人物/ストーリー】

#GENTLE: トラディショナルなスーツ&コートの装いで、物知り。新しい写真技術やガジェットにも詳しく、ハイセンスでダンディなポストに定評がある。

#ACTIVE : スーツ&コートでスタイリッシュにキメており、身体能力が高く、しなやかな身のこなし。意外性あふれるポストが人気。

インスタグラムでつながりあうふたり。互いに口にしないが、実のところ相手のポストが気になってしょうがない。各々得意とするスタイルの自撮りで、都度静やかに相手をけん制していく。小さなことで意地になる男達は、バカバカしくもあり、愛らしくもある。自撮りにかけるふたりの男の物語。

Paul Smith

【ストーリーボード】



⑥「クラブ」

⑫「ポール・スミス 丸の内店」



①「ハーバー」



⑦「ビルの駐車場」



⑬「路地裏」



②「裏通り」



⑧「巨大扇風機」



⑭「街の中心」



③「歴史的な佇まいの建築物」



⑨「卓球場」



AW17 SUIT & COAT



④「銭湯」



⑩「ビル屋上」



⑤「プール」



⑪「アートウォール」

【コーディネイトのポイント】

#GENTLE

フォーマルなシーンでもちょっとした遊び心を取り入れた着こなしが個性を演出してくれます。ショールカラージャケットにプリントのボウタイ、チェックトラウザーズを合わせたり、ブラックベルベットのセットアップスーツもギンガムチェックシャツとソックスのトーンを合わせることで統一感が生まれます。サイドゴアブーツと合わせたセットアップの3ピーススーツはどんなシーンにも対応するスタイル。ニット襟のショールカラーコートは首元を暖かく包み込んでくれます。

#ACTIVE

シワの回復性に優れ、アクティブに動き回れるトラベルテラリングシリーズのスーツは、機能性と仕立ての良さに加え、シャープな印象のワントーンでコーディネートしたり、Vゾーンをパターンオンパターンで華やかな装いに見せるなど、アレンジの幅が広がります。ウールのトレンチコートは着心地が良く、裏地のフェザー柄が着る人の個性を演出します。

Paul Smith

【着用アイテムの紹介／2017年秋冬シーズン】

<http://www.paulsmith.co.jp/shop/jidori/products>



【A SUIT TO TRAVEL IN】
カラーピンストラップスーツ



ニットショールカラーコート



プリンスオブウェールズ
ツイードスーツ



【A SUIT TO TRAVEL IN】
ウールトレレンチコート



ブロードドレスシャツ



ロゴスポットタイ



1995 メンズウォッチ



キャップトゥシューズ

【 演者 】

#GENTLE/LYOKI



一番お気に入りのシーンは？

#ACTIVE がプールに飛び込む時が1番ワクワクしました。実際出来上がった映像を見たら、プール内で見事な自撮りでした！自身が演じた#GENTLE では卓球のカットがお気に入りです！コミカルにラケットを振り回しているので、見ている方はきっと巻き戻して数回見てしまうのではないのでしょうか。

ポール・スミススーツの着心地は？

僕は普段からスーツでキメる時があるのでスーツは大好きの一つです。ポール・スミスのスーツは僕の好み通りのシルエット(細すぎずピシッとしている点)がとても良いです。

今回自撮りがテーマでしたが、演じてみていかがでしたか？

40代ベテランサラリーマンの気持ちになって演じました。実際に私生活でもパートナーにメールを送る際、文字の代わりに自分がどこで何をしているかを自撮りで表現します。演技ではいつもより激しくクールに撮ったり、可笑しいポーズや顔つきなどもして、多少照れ臭さを表現してみました。ただ、人生でこんなにも沢山自撮りをしたことはありません。(笑)

Paul Smith

#ACTIVE / 戸井田 晃典



一番お気に入りのシーンは？
スーツを着てプールに飛び込むシーン。

ポール・スミススーツの着心地は？
シャツやパンツなどぴったり肌になじんで着やすく、コートもすごく暖かかったです。

今回自撮りがテーマでしたが、演じてみていかがでしたか？

普段自分では自撮りはあまりしないのですが、撮影中は1日に100枚くらい自撮りをして新鮮な気持ちでした。休憩時間に写真を確認すると、殆どがブレていて目が半開きだったり、自撮りの難しさを実感しました。(笑)

【 演出家 】



竹内スグル / ディレクター&カメラマン

1990年代からミュージックビデオの撮影、演出を始める。UA、ACO、JUDY&MARY、イエローモンキー、GLAY、レミオロメン、YUKI等 様々なアーティストのMVをディレクション。その後CM、映画、TV、出版とジャンルを広げてCMはサントリー、日立、UNIQLO、Google、BRIDGESTONE、オリンパス、メルセデスベンツ、yahoo、TVは私立探偵濱マイク等の監督、撮影。写真集に radiation tokyo がある。カンヌライオンズ金賞、ADFEST 銀賞、NY フェスティバル銅賞等を受賞。

「Paul Smith JIDORI -自・撮・り-」のこだわった演出

今回は、できるだけ肩の力を抜いた感じにしようと思いました。現場も基本的に楽しく、カット数は多いけれどリラックスしてみんなが楽しめるような撮影を意識しました。小道具やロケ地、用意するものはかなりいいモノですが、あえて演出しないで好きにやってもらう。結果的に“ちょっとかわいらしい大人”が写っていると思います。

【 会社概要 】

社名 : Paul Smith Limited [ポール・スミス リミテッド]
本社 : 英国ノッティンガム州 NG7、2PW、レントンレーン、ザ・ポプラズ
設立 : 1974年5月17日
日本支社 : 東京都港区北青山1-4-5
日本代表者: カントリーマネージャー 大野 由起子

Paul Smith